

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人 弘陵福祉会
特別養護老人ホーム 六甲の館

介護サービス利用者数

年度	区分 月	介護老人福祉施設(施設本体)			ショート 延利用人員 (E)	施設本体 + ショート (F) = (D) + (E)	平均利用 者数 (G) = (F) / (A)	稼働率	入退所の状況		現入所者 に係る保 険者(市町 村)	人員
		日 数 (A)	延利用人員 (B)	(B)のうち 入院者数 (C)					(D) = (B) - (C)	入所者		
令和 2 年度	4	30	2100	2	2098	245	2343	78.1	1	1	尾崎	1
	5	31	2170	37	2133	269	2402	77.5	0	0	三木	1
	6	30	2100	27	2073	255	2328	77.6	1	1		
	7	31	2170	0	2170	283	2453	79.1	1	1		
	8	31	2170	17	2153	308	2461	79.4	0	0		
	9	30	2100	38	2062	276	2338	77.9	1	1		
	10	31	2170	37	2133	269	2402	77.5	0	0		
	11	30	2100	61	2039	270	2309	77.0	0	0		
	12	31	2170	40	2130	295	2425	78.2	0	0		
	1	31	2170	36	2134	314	2448	79.0	0	0		
	2	28	1960	87	1873	296	2169	77.5	1	2		
	3	31	2170	55	2115	301	2416	77.9	3	2		
	計	365	25550	437	25113	3381	28494	78.1	8	8		
令和 3 年度	4	30	2100	46	2054	311	2365	78.8	2	2		
	5	31	2170	15	2155	270	2425	78.2	1	1		
	6	30	2100	40	2060	307	2367	78.9	0	0		
	7	31	2170	29	2141	348	2489	80.3	0	0		
	8	31	2170	155	2015	349	2364	76.3	6	6		
	9	30	2100	97	2003	305	2308	76.9	0	1		
	10	31	2170	46	2124	279	2403	77.5	2	1		
	11	30	2100	122	1978	308	2286	76.2	1	1		
	12	31	2170	142	2028	281	2309	74.5	4	4		
	1	31	2170	106	2064	320	2384	76.9	3	3		
	2	28	1960	62	1898	245	2143	76.5	1	1		
	3	31	2170	43	2127	174	2301	74.2	3	3		
	計	365	25550	903	24647	3497	28144	77.1	23	23	合計	2
											合計	0
											合計	2

要介護度別人数

	令和2年3月31日		令和3年3月31日		令和4年3月31日	
	人数	%	人数	%	人数	%
1	0	0%	0	0%	1	1%
2	0	0%	1	1%	1	1%
3	25	36%	28	40%	27	38%
4	27	39%	25	36%	25	35%
5	18	26%	16	23%	17	24%
合計	70	100%	70	100%	71	100%
平均 要介護度	3.90		3.80		3.79	

年齢構成表

3月31日現在

		男性 (人)	女性 (人)	合計 (人)
100歳以上		0	4	4
95歳～99歳		0	14	14
90歳～94歳		1	14	15
85歳～89歳		0	16	16
80歳～84歳		2	8	10
75歳～79歳		1	5	6
70歳～74歳		1	3	4
65歳～69歳		0	1	1
60歳～64歳		0	0	0
55歳～59歳		0	1	1
50歳～54歳		0	0	0
合計		5	66	71
		男性	女性	全体
最 高 年 齢	令和3年3月31日	98歳	107歳	107歳
	令和4年3月31日	93歳	104歳	104歳
平 均 年 齢	令和3年3月31日	84.3歳	90.6歳	90.2歳
	令和4年3月31日	81.8歳	88.3歳	87.8歳

受診状況(入退院に係るものを除く)

	春日病院	林山クリニック	とも歯科
	外科 内科	内科	歯科
4月	71	4	21
5月	73	4	20
6月	73	4	18
7月	74	4	18
8月	72	4	17
9月	74	4	22
10月	73	5	25
11月	71	5	27
12月	70	5	28
1月	69	8	33
2月	69	8	34
3月	70	8	8

年間主要行事・地域との交流

月	行 事	人 数
4	オンラインコンサート(トマト&ピーマン)	ボランティア8名、利用者18名
5	園芸ボランティア	ボランティア1名
6	園芸ボランティア	ボランティア1名
7	夏祭り	利用者58名
	園芸ボランティア	ボランティア1名
8	園芸ボランティア	ボランティア1名
9	敬老会	利用者64名
	園芸ボランティア	ボランティア1名(2回)
10	園芸ボランティア	ボランティア1名(3回)
11	園芸ボランティア	ボランティア1名(4回)
12	クリスマス会	ボランティア2名、利用者63名
	園芸ボランティア	ボランティア1名(3回)

実習

	実習名	大学名	実習人数
7月	社会医学実習	関西医科大学	6名
8月	社会医学実習	関西医科大学	6名

月間・週間行事等

行事名	内 容	実施日
誕生会	各月お誕生者祝い・ボランティアによるステージ (利用者負担金無)	毎月第1水曜日
ホーム喫茶	コーヒー・紅茶・お菓子のサービス (利用者負担金無)	毎週月曜日
園内買物	食料品店による菓子・果物・雑貨等の出張販売 (実費)	月1回
注文購入	職員が注文を受けて、菓子・果物・雑貨・衣類・ 靴・化粧品・文具品等を業者へ発注(実費)	随時
散髪	理髪店による散髪(実費)	月1回

クラブ活動・音楽療法

クラブ等	活動 頻度	毎月の参加延人数												合計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
御詠歌	月1 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
園芸	月1 回	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39
傾聴	月2 回	0	0	0	0	0	0	7	1	1	4	2	0	15	
茶道	月1 回	16	19	20	0	0	0	21	21	20	22	22	0	161	
書道	月1 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
音楽療法	月3 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

消防訓練

日時	内容	訓練参加者	消防署届出	消防署立会
9月15日(水)	・夜間想定避難訓練(避難・通報訓練) ・消火栓を用いた消火訓練	利用者8名 職員9名	有	無
3月27日(水)	・夜間想定避難訓練(避難・通報訓練) ・消火栓を用いた消火訓練	利用者6名 職員9名	有	無

定期ボランティア受入状況 (舞台ボランティア以外)

グループ又は個人名	活動日	1回あたりの人数	活動内容
ユープボランティア	毎月曜日	3～4名	喫茶・夏祭
でんでん虫	月1回	1名	衣類補修
甲北高校	年1回	5名	レクリエーション
桜の宮中学校	年9回	20～25名	掃除・レクリエーション
正英幼稚園	年1回	23～25名	敬老会・ひなまつり
アテンドクルーさくら	月2回	2名	レクリエーション
メイクセラピーきらら	月1回	3名	メイクセラピー
笑いヨガ	月1回	5名	笑いヨガ
亀井 公子	月1回	1名	書道
山本 照栄	月2回	1名	音楽療法/タクティールケア
ワルツ	月1回	2名	音楽療法
カノン	月1回	2名	音楽療法

施設内研修

月	研修名	研修内容	講師又は担当	参加職種
4	新人職員研修	法人理念・就業規則・経営指針書	溝田 弘美	全職種
	認知症コミュニケーション研修	ほめ達入門編	溝田 弘美	全職種
	ノーリフトケア導入研修	ノーリフトケアについて	溝田 弘美	全職種
	感染症対策研修	新型コロナウイルス感染拡大防止	大崎 恵美	全職種
	事故防止対策研修	事故防止・報告方法について	大崎 恵美	全職種
6	給与改定説明・経営指針書研修	給与改定・育児休業について	溝田 弘美	全職種
7	高齢者虐待防止研修	高齢者虐待防止・身体的拘束禁止	溝田 弘美	全職種
9	高齢者虐待防止研修	高齢者虐待防止・身体的拘束禁止	溝田 弘美	全職種
10	急変時対応	急変を発見したら・意識レベル確認方法	大崎 恵美	介護士
	褥瘡予防	ノーリフト的観点からみた褥瘡予防	大崎 恵美	全職種
12	感染症研修	感染予防	八原 あゆみ	介護士

施設外研修

月	研修名	研修内容	参加職種
4	第1回栄養士会	総会資料・第1回研修会・時期役員の役割分担	栄養士
	シルバー新報バリアフリー展	ノーリフトから始める辞めない職場作り	施設長・事務長 看護課長・副
	ノーリフトケアコーディネーター養成講座ベーシック	ノーリフトケアを理解し、職場に変化を起こすきっかけをつくることができ、ノーリフトケアの必要性をほかの人にも説明できる	事務長・介護士
6	ノーリフトケアコーディネーター養成講座ベーシック	ノーリフトケアを理解し、職場に変化を起こすきっかけをつくることができ、ノーリフトケアの必要性をほかの人にも説明できる	介護士
	ノーリフトケア コーディネーター 養成講座アドバンス	ノーリフト(腰痛予防対策)の知識を活かし、ケアの質を考え活動を行う人たちを養成する	介護士
	第2回栄養士会	介護報酬改定について	栄養士
7	第3回栄養士会	研修会報告・栄養士会名後・研修会等のマニュアル等について	栄養士
8	近畿労働福祉施設協議会	こぼれた笑顔・かがやく施設～魅力づくりは人づくり	施設長
	ノーリフトケアコーディネーター養成講座ベーシック	ノーリフトケアを理解し、職場に変化を起こすきっかけをつくることができ、ノーリフトケアの必要性をほかの人にも説明できる	介護士
	第4回栄養士会	NEWトリシオン研修会・事務局からの連絡について	栄養士

	ノーリフトケアコーディネーター養成講座ベーシック	ノーリフトケアを理解し、職場に変化を起こすきっかけをつくることができ、ノーリフトケアの必要性をほかの人にも説明できる	介護士
	高卒職員研修会	高卒職員が社会人としてのルールや介護施設の職員としての心構えを学び、仲間づくりの機会を設けることで、働くことの意義・喜びを学ぶ	介護士
	ノーリフトケアコーディネーター養成講座アドバンス	ノーリフトケアのマネジメント力をつける	介護士
10	新人職員指導者研修会	高卒者をはじめ新規採用者が学びを実践していくため、指導者はどうあるべきかのポイントを学ぶ	介護士
	人事考課オンライン研修	人事考課の目的や評価の基本・面接について	介護士
	認知症介護研修	神戸市認知症介護実践リーダー研修	介護士
	BCP作成のポイントと攻略	感染症BCP・自然災害BCPのキモ、光洋ディスパースとの排泄取組事例発表	事務長
	外国人技能実習生の介護職員受け入れセミナー	外国人介護人材の動向と現場における育成・活用ポイント、外国人介護人材の受け入れの仕組み	事務長
	早期対応が導く社会福祉法人の経営強化	国の調査研究事業の内容とポイントを押さえ、県経営協の経営強化検討委員会から法人として取り組むべき事項などの理解、自らの法人が今からでも始められる経営分析を学ぶ	事務長
	Newトリシオン研修会	コミュニケーション・カウンセリングスキルを学ぶ、検査値に強くなる	栄養士
	ノーリフトケアコーディネーター養成講座ベーシック	ノーリフトケアを理解し、職場に変化を起こすきっかけをつくることができ、ノーリフトケアの必要性をほかの人にも説明できる	介護士
11	ウィズコロナ時代の労務管理	ウィズコロナを見据えた持続可能な働き方・労務管理について	事務長
	介護事業所におけるBCP作成支援研修	防災・感染症・BCP作成の考え方	事務長
12	令和3年度中長期計画策定セミナー	社会福祉法人の中長期計画策定	施設長
	防災・非常災害対策研修	介護事業所における事業継続計画(BCP)作成のポイント	施設長・介護士
	科学的介護情報システムの活用について	科学的介護を現場で実現する方法を学ぶ。LIFE関連加算の算定について理解を深める	事務長
	ノーリフトケアコーディネーター養成講座ベーシック	ノーリフトケアのマネジメント力をつける理念を自分の言葉で表現できる	介護士
	相談員会	事例から学ぶ施設の事故・クレーム対応	相談員
	神戸市認定調査員現認者研修	認定調査員フォロー研修	ケアマネジャー
	2021年度民間社会福祉施設職員等オンライン海外研修・調査	ノーマライゼーション先進国・スウェーデンの高齢者福祉とは	看護師

12	ひょうご防災リーダー・スキルアップ研修	災害時組織対応訓練	施設長
	第5回栄養士会役員会	ニュートリション研修会について・第2回研修会について	管理栄養士
1	外国人介護人材指導者ワークショップ	外国人人材の指導的役割を担っている職員同士のグループワークを通じて、問題点を共有し、指導力を強化する。	事務長
2	ソーシャルワーク研修	マクロソーシャルワークについて	施設長
	防災と福祉の連携促進シンポジウム	高齢者・障害者の避難支援	施設長
	神戸市北区地域包括ケア推進総括協議会	新型コロナウイルス感染症拡大下での在宅医療推進に向けた多職種連携のあり方について	施設長
	第二回栄養士会研修会	Newクイックチルの導入にあたって。複合施設ならではの稼働方法	管理栄養士
3	第6回栄養士会役員会	第2回研修会について・令和4年度事業計画	管理栄養士

その他の報告

全国老人福祉施設協議会(老施協) ICT実証モデル施設に選ばれる

全国老施協は令和3年度から4年度にかけて「全国老施協版介護ICT実証モデル事業」を実施している。介護サービスの質の向上・業務効率化を進めていくうえで必須となる介護現場でのICT・テクノロジー活用を、選ばれた実証施設から日本全国に広げていく取り組みである。六甲の館は、実証を行う8施設の中に選ばれた。

この事業は、実証モデル施設として選ばれた特別養護老人ホームにICT機器を導入してもらい、導入前後の介護業務のタイムスタディを通じた効果測定により、介護現場にどのような形でICT機器を導入すれば効率化・効果的なのかを明らかにして、「全国老施協版の介護ICT導入モデル」を構築することを目的とする。そして最終的に、このモデルを全国の介護施設に普及させ、ICT機器の導入による介護現場での生産性向上の取り組みを広げていくことをめざしている。

実証モデル施設はICT機器の導入やタイムスタディにおいてコンサルティング会社(株式会社日本総合研究所)の支援が得られるほか、全国老施協から最大700万円の補助金(自治体によってはさらに自治体の補助金)を受けられる。

<https://roushikyo-digital.com/topics/2079/>

日本看護協会 厚生労働省補助金事業 看護業務の効率化先進事例アワード2021で、奨励賞受賞

「看護業務の効率化先進事例アワード2021」は、厚生労働省の補助金事業として、公益社団法人日本看護協会が、実施している事業で、今回で4回目となる。看護職がより専門性を発揮できる働き方の推進や生産性の向上、看護サービスの質の向上を図るため、看護業務の効率化に資する医療機関等の取り組みを選考・表彰・周知によって、看護業務の効率化に向けた取り組みを推進している。

六甲の館の受賞テーマは、「看護師のケアマネジメント力を介護負担軽減と二次障害の予防に活かす～老人介護施設における看護師の役割とノーリフト推進～」

看護師が移乗介助業務における介護士の腰痛予防や利用者の転倒・褥瘡改善の遅延防止を目指す取り組み。施設内でノーリフトケアを普及・定着させることで、褥瘡発生数やスキントラブルが減少した結果、衛生材料費の削減につながった。また、これまで2人で行っていた移乗介助を1人で行えるようになっただけでなく、スキントラブルの減少により余裕をもって業務を行えるようになった。さらに、介護士からは「腰の負担がとてもなくなくなった」との声も多く、身体的負担の軽減にも貢献した。介護士の健康状態および利用者の状態改善に成果を上げているほか、看護師がノーリフトケアを学び、委員会等を立ち上げ、計画的に人材育成を行っている点が評価された。このアワードで、特別養護老人ホームの応募も受賞も初めてとのこと。

<https://www.kango-award.jp/case/case2021.html>

令和3年度 事業報告書

・献立報告

私達は形態を《普通食・きざみ食・ソフト食・極きざみ食・ゼリー食・ミキサー食》の6つに区分し、喫食者の嚥下状態に出来るだけ対応できるようにしており、全ての形態で美味しく召し上がって頂けるように味を調整しています。きざみ食は、主菜・副菜・果物をスプーンに載る程度の大きさにカットして提供しています。また、水分補給を目的として、寒天を使用したお茶ゼリーの提供を行っております。

・行事食

誕生日会	毎月 第1水曜日	松花堂
駅弁シリーズ	毎月1回 不定期下旬	弁当
寿司	毎月2回程度	ex)散らし寿司・押し寿司・巻き寿司
色御飯(麺)	毎月2回程度	ex)うどん・蕎麦

・食種

普通食	きざみ食	ソフト食	極きざみ食	ゼリー食	ミキサー食	合計
20名	20名	20名	4名	2名	8名	74名

R4年3月31日現在

・個別食

糖尿食	塩分制限	腎臓食	アレルギー禁忌	1200kcal	個別対応
1名	4名	2名	9名 (鶏肉・青魚)	0名	12名

R4年3月31日現在

・栄養価

食種	普通食	粥食	ソフト食	ゼリー食
熱量	1550kcal	1450kcal	1450kcal	1350kcal
タンパク質	62g	58g	55g	57g
脂質	47g	44g	40g	35g

・安全衛生

検品時には表面温度計を使用し、食材の表面温度の計測を行い、調理過熱後の食材は、中心温度85度以上1分以上になるよう加熱し、3点計測を行っている。

調理済みの食材は素手で触らずにポリグローブを装着し、アルコールを塗布してから盛り付けています。特に生食の物は神経質に取り扱っています。

髪の毛が入らないように各自工夫をしており、会社からは帽子の下にネットを被ることを推奨しています。

株式会社 ナリコマエンタープライズ

